

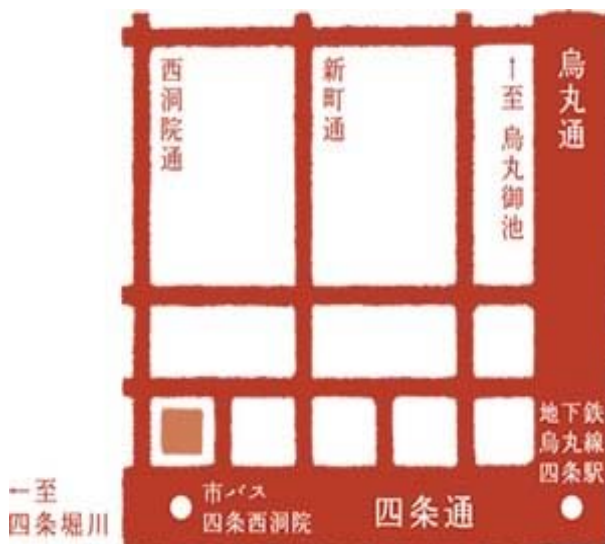
住まいの傷みの見分け方

～リフォーム詐欺事例から学ぶ/第5回「钣金・内装」



日時：2008年7月5日（土）
18：00～19：30

場所：四条京町家
（京都市下京区四条通西洞院東入）



講師：樋上 孝一 さん
（有）樋上板金工業 代表取締役

内海 雅彦 さん
（株）エースインテリア 専務取締役
内装組合青年部所属

定員：50名

参加費：無料

主催：特定非営利活動法人
古家改修ネットワーク



TEL 075-882-8721

FAX 075-872-0223

E-mail furuinet@yahoo.co.jp

WEB www.kyoto.zaq.ne.jp/reform/

京町家をはじめとする戦前の建物でも手入れさえすれば、孫の代まで住みつづけることができます。

また、比較的新しい築30～50年の建物でも早めに傷みを見分ける事ができれば費用をかけずに長持ちさせる事もできます。

今回は、樋や庇など钣金に詳しい先生と、クロス・クッションフロア・ロールスクリーンなど内装を担当する職人さんをお招きし、初歩的な钣金の知識から内装材のお手入れの仕方まで幅広いお話を伺います。

最近、酸性雨の影響で、トタンや銅板の傷みが早くなりました。雨が屋内に侵入したり、外壁の木部を伝ったりするとお住まいが傷みます。一般の方でもわかる簡単な診断方法を覚えていただきたいと思っています。

また、内装も住み心地に直結する分野です。気持ちよく過ごすために、汚れない知恵と工夫をお話できればと思っています。

